



夢を結ぶ

平岡緑中学校ホームページ <http://www.hiraokamidori-j.sapporo-c.ed.jp>

緑萌祭を終えて

音楽科教員より

10月24日(木)に緑萌祭が行われました。午前中の合唱発表では、1年生は「My Own Road」、2年生は「マイバラード」、3年生は「大地讃頌」を学年で合唱しました。それに加えて、今年度はすべての学年にとって初めての取組となる「学級合唱」を行いました。

今回行ったのは、「合唱コンクール」ではなく「合唱発表会」です。コロナ禍で止まってしまっていた「歌うこと」の楽しさを感じてほしい、学級の仲間と協力して一つのものを作り上げる過程で何か感じてほしいと考え、コンクールではなく各学級の発表を鑑賞して感想を送り合う、今回の形式としました。学級合唱再開の初年度である今回は「上手で綺麗な合唱」より「全員が全力で楽しんでいる合唱」を作ることに意味があると考えました。全員が初めてのことに挑戦する中、生徒たちは想像以上に「もっとよい合唱にしよう!」と指揮者・伴奏者・パートリーダーを中心に、練習を工夫したり声を掛け合ったりしながら準備を進めていました。また、学年の枠を超えて行っていた交流会では、先輩の合唱に「すごい!」と目を輝かせ、後輩の懸命な姿や元気な歌声に

力をもらい、よりよい合唱作りへの思いを新たにしていました。「金賞」や「最優秀賞」といったわかりやすい目標がなくても、楽しみながらよりよい合唱を目指して一生懸命に取り組む姿はとても素敵で、生徒たちの心の豊かさを感じました。純粋によいものをつくろう、と努力し仲間と高め合えることは当たり前ではないと思います。そうして迎えた本番では、どの学級もこれまで練習してきたものを出し切り、努力の跡がうかがえる素晴らしい合唱を披露してくれました。

学級や個人によって、緑萌祭の準備を通して向き合ってきた課題も違えば得たものも違うはずですが、それらをそれぞれの形で日常生活に生かすことができたとき、行事があったことに意味が生まれます。得た力を行事の時にだけ発揮されるものにせず、日々の生活に生かして行ってほしいと思います。今年度も残すところあと5か月です。悔いのないように一日一日を大切に過ごしましょう。

保護者の皆様には引き続き、平岡緑中学校の活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

～ 緑萌祭の思い出～



午後の部には吹奏楽部と文芸部の発表、生徒会執行部の退任セレモニーもありました

